

普及現地情報

発信年月日:令和6年(2024年)8月22日
所属名:高島農産普及課
番号:H24012
発信者名:山下、三溝



「たかしま野菜・園芸塾(ブドウコース)」受講生がブドウの収穫・調製を実習

当課が高島地域農業センターと共に運営している「たかしま野菜・園芸塾(ブドウコース)」では、8月9日(金)に受講生が3カ月超にわたって管理をしてきたブドウの収穫・調製作業をしました。受講生にとって携わってきたブドウの初収穫であり、その喜びはひとしおで、特に今冬のブドウ植栽を予定している受講生は決意を新たにされていました。

4月26日(金)に開講した本講座は、ブドウ栽培上のポイントとなるタイミングに合わせ、月1～2回開催し、座学と実習を通じて栽培知識・技術の習得と樹の管理を進めてきました。当課は講座の運営以外にも、JAレーク滋賀と連携し、講座外での一般管理やアライグマによる獣害対策を進めるなど、品質や収量の確保に努めてきました。

去る8月9日(金曜日)に開催した第6回講座では、当課職員による座学・実演ののち、受講生に‘巨峰’の収穫と、直売所等での販売を目標とした調製作業を実践いただきました。受講生にとっては栽培管理をしたブドウの初収穫であり、無事に収穫できたことを喜んでいました。また今冬のブドウ植栽を予定している受講生からは簡易棚の設計などの質問をいただきました。

次回、8月27日(火)開催の第7回講座は、本県が開発した「自主施工可能な簡易棚」を用いたブドウ栽培の現場や地場産ブドウの並ぶ直売所の見学、農業技術振興センター花・果樹研究部での品種特性の研修といった視察研修を予定しています。今後も関係機関と連携し、園芸品目の新たな担い手を育成・確保できるよう支援してまいります。

